

身障いばらき

URL <https://ibashinkyo.jp>

第81号 (法人化第32号)

発行者 会長 高木 昇

編 集

一般社団法人 茨城県身体障害者福祉協議会
茨城県水戸市千波町1918番地

TEL (029) 243-7010

FAX (029) 243-7018



令和5年10月18日(水) 大子広域公園において開催された「山・銀輪の集い」

目

次

- 事業報告「山の集い・銀輪の集い」……………2
- 事業報告「若人の集い(ボッチャ交流会)」…3
- 事業報告「役員研修会」……………4
- 事業報告「県西地区ブロック会議」……………4
- 事業報告「結婚相談事業・日曜交流会」……5
- 県社会福祉に関する要望書の提出……………5
- 市町村だより(美浦村・大洗町)……………6
- 令和5年度 事業活動と結果……………7
- 特別全国障害者スポーツ大会……………8
- 賛助会員への加入・寄附金等……………8

令和5年度

実施事業報告

山の集い・銀輪の集い

(茨城県委託事業)

令和5年10月18日(水)～19日(木)、大子町の「大子広域公園」において、第49回身体障害者山の集い、第45回身体障害者銀輪の集いを開催しました。

当日は、晴天に恵まれ朝からすばらしい秋空が広がり、秋本番の紅葉の時期、自然豊かな公園の中で体を動かし、心身ともに気持ちの良い時間を過ごすことができました。

今回の参加者は、総勢190名。公園内の多目的運動広場にて開会式を行い、地元選出の石井県議会議長、開催地の大子町高梨町長、同町議会菊池議長等多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、祝辞や激励のことばをいただきました。

開会式終了後は、入念に準備運動を行い、走行・歩行訓練が順次スタート。コースは、多目的運動広場を



歩行訓練スタート

出発し、隣接するオートキャンプ場を周回して戻ってくるコース(約2km)。昼食後はゲームを行い、参加団体ごとに得点を競い合いながら、賞品獲得に向け楽しい中にも熱気あふれる時間を過ごしました。その後、宿泊者等は、「大子温泉やみぞホテル」にて、リング風呂に入りながら疲れを癒し、懇親会を通して交流を深めることができました。



歩行訓練の様子



走行訓練スタート前

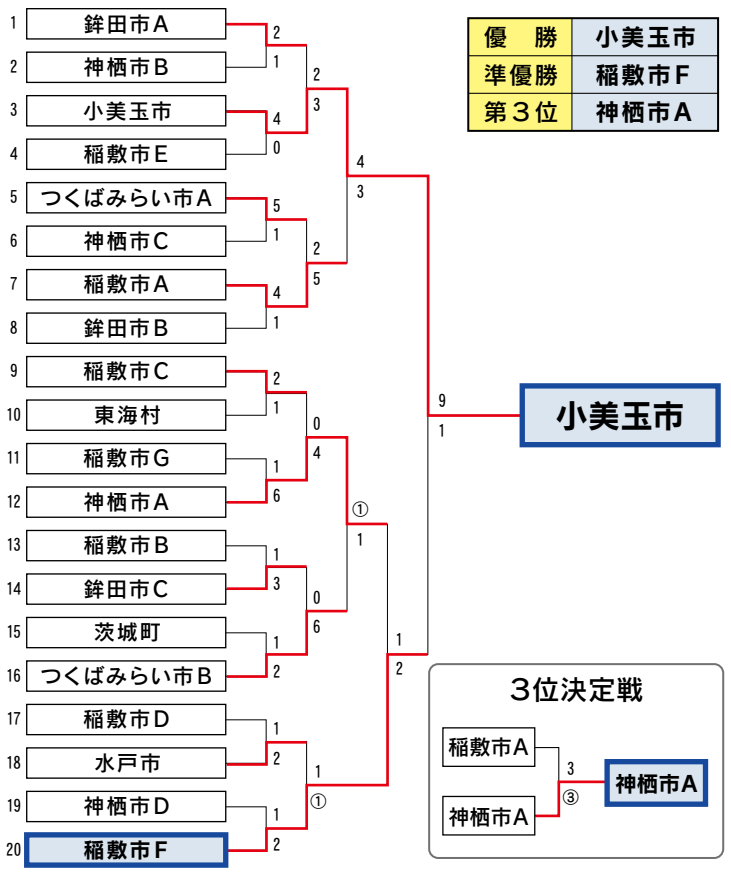


玉入れゲームの様子



ゴール

ボッチャ交流会 トーナメント結果



若人の集い(青年部会) (茨城県委託事業)

令和5年11月18日(土)、銚田市の「いこいの村酒沼・スポーツプラザ」において、若人の集い「ボッチャ交流会」を開催しました。参加者は総勢91名。1チーム3人で計20チームが参加し、体育館内に作られた3面のコートを使い競技が行われました。作戦・攻略を練った投球に一

喜一憂するなど盛り上がる試合が展開されました。競技結果は次のとおりです。
 「優勝」小美玉市チーム
 「準優勝」稲敷市Fチーム
 「三位」神栖市Aチーム
 なお、会場準備や競技審判などをご協力を頂いた「茨城県ボッチャ協会」、「銚田市リハビリ体操作指導士会」の皆様には、大変お世話になりました。



競技の様子



優勝チーム(小美玉市)

競技の様子

役員研修会

令和6年1月18日(木)～19日(金)、銚田市の「いこいの村溜沼」において、役員研修会を開催しました。

今回は、コロナ禍を経て4年ぶりの開催でしたが、市町村団体の役員など、全体で68名の方々に参加していただきました。

今回の研修会では、「障害者スポーツの現状『障害のある人ほどスポーツを』と題して、(公財)鉄道弘済会義肢装具サポートセンター研究室長 白井二美男氏と義足使用にて障害を持ちながらも、芸術活動など活発に行っている須川まきこ氏のご講演を頂きました。

白井氏は、日本の競技用義足を自ら開発した第一人者として知られており、各パラリンピックには日本選手団の義肢メカニックとして同行するなど幅広く活躍されております。

須川氏は、イラストレーターとして活動しながら、義足のファッションショーのモデルを務めたり、衣装デザインを自ら手掛けるなど多岐にわたり活躍されております。

お二人ともテレビなどメディア出演も多数経験されており、貴重なお話しをお聞かせいただきました。

また、夕方の懇親会には、茨城県福祉部 山口部長、県障害福祉課 森田課長、県社会福祉協議会 榎原副会長、県身体障害者福祉団体連合会 荻津会長等にご臨席を賜り、交流を深めながら楽しいひとときを過ごすことができました。



講師：白井氏



講師：須川氏



研修会の様子



懇親会の様子

県西地区ブロック会議

令和5年9月26日(火)、常総市石下総合福祉センターにおいて県西地区ブロック会議を開催しました。

県西地区各団体の会長等役員及び事務局職員、そして本協議会の正副会長等を含め計23名が出席され、①会員数の動向や会員確保のための方策、②団体運営上の課題、③特色ある取組みなど、活発な意見交換を図りながら会議が進められました。



結婚相談事業

(茨城県委託事業)

日曜交流会

令和5年11月5日(日)、「ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸」において、第2回クローバーズクラブ・日曜交流会を行いました。クリスマス会を兼ねた今回の交流会は、コロナ禍を経て4年ぶりの開催となります。

参加者は、全体で24名。ホテルでのランチを楽しみながら、会員同士の交流やゲームを楽しみました。



交流会の様子

県社会福祉に関する要望書の提出

令和5年10月19日(木)、県庁福祉部長室において、「令和6年度県社会福祉に関する要望書」の提出式が行われました。

式には、茨城県社会福祉予算対策委員会前島委員長、荻津副委員長、そして茨城県社会福祉協議会榊原副会長の3名が出席されました。

県においては、山口福祉部長ほか幹部職員が同席され、要望書を手渡し、その後、意見交換が行われました。

なお、当協議会からの要望としては、①茨城県障害者権利条例等に係る施策の推進について、②災害時における障害者等への適正な支援体制の整備促進について、③市町村等による団体事務局の引き受けについての3項目を、それぞれ要望書の中に盛り込み提出しております。

また、当該要望については、令和5年8月28日(月)に水戸市内で行われた、「いばらき自民党政務調査会「保健福祉医療部会」

関係団体懇談会を通じて、県政要望を行っております。



山口福祉部長に要望書を提出

市町村だより

この欄では、各市町村の活動状況等を紹介しております。

「イベント再始動」

美浦村身体障害者福祉協議会

会長 大野 幸一

コロナ禍を経て、今年度はコロナ禍前の日常やイベントが再始動し、様々な事業や行事を実施し、参加することができました。

令和5年6月21日(水)、当協議会の会員企画で、春の一日研修として、栃木県宇都宮市へ日帰り研修旅行を実施しました。天候にも恵まれ、国指定重要文化財や県指定史跡を見学し、皆で食事を楽しみました。参加者からは「楽しかった、また来年も行きたい。」との声も聞かれ、笑顔溢れる一日となりました。

また、近隣8市町村による地域身体障害者スポーツ大会やゆうあいカラオケ歌謡発表会、山・銀輪の集いなどにも参加し、とても有意義な時間を過ごしました。

今後も、生きがいづくりや社会とのつながりの場を広げ、様々な世代間で支え合い、楽しい時間を過ごせる団体を目指していきたいと思えます。



山・銀輪の集いへの参加



スポーツ大会への参加

「障害の垣根を超えた地域のつながりづくり」

大洗町身体障害者福祉の会

会長 松浦 伸介

新たに会を設立してから、早いもので2年と4ヶ月が経過しました。

令和4年9月には、新たな取り組みとして、障害者同士の交流を目的としたサロン「ユニバーサルサロン安康(あんこう)」をユニバーサルビーチ協会と共に立ち上げました。

ユニバーサルビーチ協会は、災害時における海岸利用者の適切な対応を促進し、被害の軽減を図るために整備された津波避難施設「ユニバーサルビーチセンター」を運営している団体です。

当初は、地域の障害者同士の交流がメインでしたが、ライフセーバーや高校生、それに地域住民の方々にも参加いただくなど、回を重ねるにつれ様々な方々と交流する機会が増えました。

また、活動内容も、最初はお茶のみ程度でしたが、地域イベントに参加したり、地域のバリアフリーについて考えたりなど、活動の幅も広がりつつあります。

今後も、様々な方々と交流を持ちながら、障害者の垣根を越えた地域づくり等に関わっていかねばと思えます。



海に入れる車椅子 (交流会の様子)



「あんこうまつり」にてガラクタ市を出店

令和5年度 協議会の事業活動と結果

月	日	事業名等	場所	主催者等	参加者等
4月	17日(月)	正・副会長会議(第1回)	セキヨウ・ウェルビーイング福祉会館		書面協議
	24日(月)	令和4年度分 監査	同上		監事・会長
5月	9日(火)	理事会(第1回)	同上		役員
	24日(水)	令和5年度 通常総会 及び臨時理事会	同上		31団体 (正会員34団体中)
	28日(日) 他	令和5年度 茨城県障害者スポーツ大会	笠松運動公園他	県、県障害者スポーツ文化協会	副会長・関係各団体
	31日(水)	関東甲信越静岡ブロック障害者結婚相談実務担当者連絡会	埼玉県さいたま市	埼玉県身体障害者福祉協会	結婚相談員
6月	18日(日)	結婚相談事業日曜交流会(第1回)	セキヨウ・ウェルビーイング福祉会館	県委託事業	19名
	21日(水)	広報委員会	同上		広報委員
	23日(金)	地区就労支援相談員研修会	同上		36名
7月	2日(日)	第26回ゆうあいカラオケ歌謡発表会	同上	青年部会	98名
	19日(水)	スマートフォン操作研修会	同上		10名
	26日(水)	正・副会長会議(第2回)	同上		正・副会長
9月	10日(日)	第22回ゆうあい卓球大会	龍ヶ崎市 たつのこアリーナ	青年部会	73名
	23日(土)	関東甲信越静岡ブロック合同「友愛の集い」	千葉県千葉市	千葉県身体障害者連合会	全体70名
	26日(火)	県西地区ブロック会議	常総市石下総合福祉センター		23名
10月	6日(金)	特別全国障害者スポーツ大会 派遣選手結団式	県庁9階 講堂	県、県障害者スポーツ文化協会	茨城県選手団 松崎団長他
	18日(水) ~19日(木)	第49回山の集い・第45回銀輪の集い	大子町 大子広域公園	県委託事業	190名
	28日(土) ~30日(月)	特別全国障害者スポーツ大会	鹿児島県	県、県障害者スポーツ文化協会	茨城県選手団 松崎団長他
11月	1日(水)	会報「身障いばらき」発行(80号)	—		2,500部発行
	5日(日)	結婚相談事業日曜交流会(第2回) クリスマス会	水戸市 ホテル・ザ・ウエストビル 水戸	県委託事業	24名
	18日(土)	若人の集い(ボッチャ交流会)	銚田市 いこいの村酒沼	県委託事業	91名
12月	7日(木) ~11日(月)	ナイスハートふれあいフェスティバル ※美術展、作品販売、発表会(9日(土))	ザ・ヒロキ・シティ会館	県、県障害者スポーツ文化協会	役員・関係者等
1月	18日(木) ~19日(金)	役員研修会	銚田市 いこいの村酒沼		68名
3月	7日(木)	正・副会長会議(第3回)	セキヨウ・ウェルビーイング福祉会館		正・副会長
	14日(木)	理事会(第2回)	同上		役員
	15日(金)	会報「身障いばらき」発行(81号)	—		2,500部発行

特別全国障害者スポーツ大会 鹿児島大会

令和5年10月6日(金)、茨城県庁舎9階講堂において、10月28日から30日に鹿児島県で開催される『特別全国障害者スポーツ大会(燃ゆる感動かごしま大会)』の茨城県選手団結団式が行われました。

茨城県選手団結団式



今大会には、当協議会の松崎副会長が、茨城県選手団の団長として総勢約100名の選手・関係者と共に参加しました。松崎団長を中心に、選手たちは結束を高め、各競技において好成績を収められました。



優勝した卓球選手とともに
(左：松崎氏、中央：小濱選手)



選手との集合写真

賛助会員への加入・寄付等

当協議会の活動に賛同された方々から「寄付をいただきました。また、県共同募金会様からは、会報『身障いばらき』発行のため「配分金」を、茨城県遊技業協同組合様から「善意金」、茨城新聞文化福祉事業団様から「歳末愛の募金」をいただきました。心から感謝申し上げます。

【賛助会員】

- ・下妻市身体障害者福祉協会
- ・茨城県身体障害者福祉協議会
- ・境町身体障害者福祉協議会
- ・つくば市身体障害者福祉協議会
- ・(株)高木総合保険センター様
(常陸太田市)

【配分金】

- ・(社福)茨城県共同募金様

【善意金】

- ・茨城県遊技業協同組合様
- ・【歳末愛の募金】
(公財)茨城新聞文化福祉
事業団様

ジパング倶楽部 特別会員制度

JR東日本が行っている身体障害者を対象としたもので一般

会員より年会費が安いなど有利な制度です。

■会員特典

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車券のいずれかで201km以上利用する場合、2/3割引で特急券、グリーン券等を購入できます。

■加入資格

身体障害者手帳を所持する満60歳以上の男性及び55歳以上の女性

■年会費

1,400円(入会金は無料)

■加入申し込み

・当協議会事務局

☎029-243-7010

編集後記

今年はオリンピックイヤーです。

開催が1年延期された東京大会から3年しか経過していないため、オリンピック開催の訪れが極めて速く感じられます。スポーツを通して、元気な一年になりますことを願います。

(O・S)

この会報は共同募金の配分を受け発行しています。